

令和4年度

安曇野市「協働のまちづくり」に関する市民アンケート調査

## 集計結果

安曇野市 市民生活部 地域づくり課



# 1 調査の概要

## (1)調査目的

本調査は、市民一人ひとりが心豊かに幸せに暮らせるまちの実現を目指し、「協働のまちづくり」のより一層の推進に向け、平成 31 年度から令和5年度末までを計画期間とする第2次「協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」(以降、「協働計画」という。)の評価・検証、並びに、第3次「協働計画」に幅広い市民の意見を反映するために実施しました。

## (2)調査設計及び回収結果

調査対象	安曇野市に住民登録のある 18 歳以上の方(無作為抽出) ※居住地域・年代・性別を考慮して抽出
調査方法	・郵送配布・郵送回収(督促なし) ・インターネット回答(ながの電子申請サービス)
調査期間	令和4年 11 月 14 日(月)~12 月 12 日(月)の 29 日間
対象者数	2,000 人(男女各 1,000 人)
回収数	715 件(郵送回答:588 件、インターネット回答:127 件)
有効回収数	702 件(無効票:13 件) ※無回答の回収票を無効票とした。
未着分	4件(回収率の算定に含めない。)
回収率	35.7%(有効回収率:35.1%)

※本調査の有効回収数は 702 件で、信頼度95%、標本誤差を5%とした場合の統計学上の必要サンプル数384件を上回っています。よって、本調査から得られた分析結果は安曇野市全体の意見を推定するために十分な精度を得ていると言えます。

## (3)調査項目

設問項目	設問の概要・目的		ページ
回答者属性	問1~問3	性別、年齢、お住まいの地域	3
区など自治会 (地域コミュニティ)について	問4	隣近所に声をかけ合える人数	4
	問5	顔の見える関係づくりの必要性	4
	問6	区など自治会への加入状況	4
	問7	区など自治会への加入理由	5
	問8	区など自治会への脱会理由	6
	問9	区など自治会に今後加入したい理由	6
	問10	区など自治会に加入していない理由	7
	問11	区など自治会活動への関心度・参加状況	7
	問12	区など自治会の取り組み状況	8
	問13	区など自治会に関して興味・関心がある情報	8

	問 14	区など自治会に関する情報の取得方法	9
市民活動について	問 15	市民活動への興味・関心	9
	問 16	市民活動への参加意欲	10
	問 17	市民活動への参加状況	10
	問 18	活動分野	10
	問 19	市民活動参加のきっかけに必要なだと思うこと	11
	問 20	市民活動に関して興味・関心がある情報	11
	問 21	市民活動に関する情報の取得方法	12
市民活動サポートセンターについて	問 22	市民活動サポートセンターの認知度・利用度	12
	問 23	市民活動サポートセンター事業の認知度・利用度	13
	問 24	活動に必要な支援	14
	問 25	市社協ボランティアセンターの認知度・利用度	15
市政に関することについて	問 26	「協働」という言葉の認知度	15
	問 27	「自助・共助・公助」という言葉の認知度	15
	問 28	「安曇野市自治基本条例」の認知度	15
	問 29	市政への関心度	16
	問 30	市政への参加方法	16
	問 31	協働のまちづくり推進の必要性	16
	問 32	優先的に取り組むべき施策	17
回答者属性	問 33～問 36	職業等、世帯状況、居住年数、住まいの種類	17,18
その他	問 37	協働のまちづくりに対する提案・意見	19

## 2 調査結果

- ・小数点第3位を四捨五入しているため、各設問において、数値の合計が100%にならない場合があります。
- ・集計では、無回答は欠損値として除外しています。

### ◆ 回答者ご自身のことについてお尋ねします。

問1 性別を教えてください。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 男性	333	47.50
2 女性	366	52.21
3 答えたくない, その他	2	0.29
合計	701	100

問2 年齢を教えてください。(数字を記入)

	回答数	割合(%)
1 0代	9	1.30
2 0代	25	3.61
3 0代	61	8.80
4 0代	113	16.31
5 0代	110	15.87
6 0代	144	20.78
7 0代	147	21.21
8 0代以上	84	12.12
合計	693	100

※回答者平均年齢:59.4 歳

問3 お住まいの地域を教えてください。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 豊科	198	28.37
2 穂高	246	35.24
3 三郷	122	17.48
4 堀金	75	10.74
5 明科	57	8.17
合計	698	100

◆ 区など自治会(地域コミュニティ)についてお尋ねします。

問4 隣近所に声をかけ合える人は、おおよそ何人くらいいますか。(数字を記入)

	回答数	割合(%)
なし	24	3.44
1人以上4人未満	161	23.10
4人以上7人未満	210	30.13
7人以上10人未満	54	7.75
10人以上	248	35.58
合計	697	100

※平均:8.52人

問5 ご近所同士で声をかけ合えるなど、顔が見える関係づくりは必要だと思いますか。  
(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 必要	350	50.14
2 まあまあ必要	283	40.54
3 あまり必要ではない	42	6.02
4 必要ではない	8	1.15
5 わからない	15	2.15
合計	698	100

問6 あなたの世帯は、区など自治会に加入していますか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 加入している	598	85.43
2 加入しているが、今後脱会を考えている	32	4.57
3 以前は加入していたが、脱会した	28	4.00
4 これまで加入したことはないが、今後加入したい	12	1.71
5 これまで加入したことはなく、今後も加入しない	30	4.29
合計	700	100

問7 問6で「1」または「2」に回答した方にお尋ねします。あなたの世帯が、区など自治会に加入している理由をおしえてください。(あてはまるもの全て選択)

	回答数	割合(%)
1 地域で暮らすものとして、当たり前だから	390	<b>62.70</b>
2 地域とのつながりを大切にしているから	283	<b>45.50</b>
3 地域の人たちと良い関係にあるから	181	<b>29.10</b>
4 隣近所や知り合いが加入しているから	94	<b>15.11</b>
5 仲間外れにされる不安があるから	30	<b>4.82</b>
6 加入を強制されたから仕方なく	25	<b>4.02</b>
7 その他	41	<b>6.59</b>
8 特に理由はない・なんとなく	48	<b>7.72</b>
理由あり回答者数	574	92.28
回答者合計	622	100

【その他回答】

●先祖が加入していたのでそのつながりで。 ●加入を辞めたい。 ●行政負担を少なくするため。 ●結婚した際にはすでに加入。 ●高齢者、一人暮らしでも役員をさせるから。 ●祖父の代からの繋がり。 ●加入しないと子どもが地区の行事に参加させてもらえないと聞いたから。 ●強制加入だと思っていた。 ●地域の活動・組織等を知るために必要。 ●先代からの継続。 ●昔から続いているから。 ●嫌々仕方なく。 ●災害の時などに助けてもらえるようにしたい。 ●親が加入。 ●子どもがいるので子ども会や行事に参加するため。 ●気持ちよく暮らすため。 ●主人の家に来た時からすでに入っていたので。 ●加入しないといけないと思っていた。 ●親が加入。 ●親の代から加入しているから。 ●地域のことがわかるから。 ●土地を買うときの条件だった。 ●世代交代。 ●災害の時に不安だから。 ●子どもがいるから一応。 ●遠くの親戚より近くの他人だと思うから。 ●元々加入していたから。 ●生まれたときから。 ●自治会ってなんですか。 ●家を建て移り住んだとき、加入有無を選択する機会などなかった。入らなくて良いなら入りたくない。 ●家族が加入していたため、継続して加入している。 ●子供が地区行事に参加する為。 ●加入しなければ、近所のごみステーションが使えないと聞いたから。 ●ごみの問題、災害時等。 ●子どもが小学生だから。

問8 問6で「2」または「3」に回答した方にお尋ねします。区など自治会から脱会を考えている、もしくは、脱会した理由をおしえてください。(あてはまるもの全て選択)

	回答数	割合(%)
1 近所付き合いがわずらわしいから	8	14.04
2 区が何をしているかわからないから	5	8.77
3 役員の負担を担えない・担いたくないから	44	77.19
4 会費等の費用を払えない・払いたくないから	14	24.56
5 活動に参加できない・したくないから	25	43.86
6 一時的に住んでいるだけだから	2	3.51
7 近隣の世帯が脱会したから	10	17.54
8 加入のメリットを感じないから	28	49.12
9 その他	11	19.30
10 とくに理由はない	0	0
理由あり回答者数	57	100
回答者合計	57	100

【その他回答】

●区の予算の使い方がよくわからない、政教分離が出来ていないから。 ●身障者や高齢者に配慮のない自治会には長くは居られない。 ●高齢のため、子供は出勤のため参加できない。 ●必要性を感じない。  
●昔の慣習が強いため。 ●高齢になり隣人に迷惑をかけたくない。 ●市民として同意見に。 ●夫が他界して1人になったため。 ●高齢のため役を受け持てないため。 ●不定休で活動に参加出来ない為。

問9 問6で「4」に回答した方にお尋ねします。あなたの世帯が、区など自治会に今後加入したいと考える理由をおしえてください。(自由記述)

●現在平日にしか滞在できていないので完全に引っ越しが終わった後に自治体の活性化に貢献したい。 ●友だちを作りたい。 ●自分自身生きがいだから。 ●近所付き合いはしているけれど、今までは区などの活動がわからない。今後加入して活動などを知りたいから。 ●地域との繋がりが欲しい。ボランティアに参加してみたい。 ●仕事が忙しくなくなったから。 ●近所との繋がりは重要だと考えるから。 ●気兼ねなく声をかけあえる関係性をつくりたいから。 ●子どもの成長と共に近隣との関わりや、災害時などの情報共有にタイムラグがあることはマイナスであるため。 ●子どもが生まれたので、お互いに支え合える環境が必要だと考えているため。



問 10 問6で「4」または「5」に回答した方にお尋ねします。あなたの世帯が、これまで区など自治会に加入していない理由をおしえてください。(あてはまるもの全て選択)

	回答数	割合(%)
1 近所付き合いがわずらわしいから	6	15.00
2 区が何をしているかわからないから	11	27.50
3 役員の負担を担えない・担いたくないから	12	30.00
3 会費等の費用を払えない・払いたくないから	8	20.00
4 活動に参加できない・したくないから	14	35.00
5 親世帯が加入しているから	3	7.50
6 一時的に住んでいるだけだから	5	12.50
7 加入の仕方がわからないから	4	10.00
8 知り合いがないから	7	17.50
9 勧誘されたことがないから	4	10.00
10 加入しなくて良いと言われたから	3	7.50
11 アパートなど集合住宅に住んでいるから	2	5.00
12 その他	5	12.50
13 とくに理由はない	2	5.00
理由あり回答者数	38	95.00
回答者合計	40	100

【その他回答】

●自治会がないから ●最も「断捨離」すべきは不必要な人間関係だと考えているから。 ●主人が参加不可能で、女性一人では不安なため。 ●自治体への入会は必須だと思っていたが、自治会に問合せをした際、別に入らなくても良いと言われたため。 ●近所に高齢者世帯が多く今後の地域活動などの負担増が明らかであるため。

問 11 区など自治会への加入、未加入を問わず、地域が主体となって行っている活動への関心度及び参加状況についてそれぞれおしえてください。

【関心度】

関心度 (%)	全くない	あまりない	どちらでもない	少しある	とてもある
防災活動	6.43	11.66	23.17	38.12	20.63
環境美化活動	6.43	11.66	23.17	38.12	20.63
交通安全・防犯活動	6.68	12.59	29.29	35.81	15.63
地域の伝統行事	9.96	11.29	25.56	33.28	19.91
子どものイベント	17.10	13.89	24.58	29.77	14.66
公民館事業	14.20	17.79	29.00	26.16	12.86
高齢者等見守り・支え合い活動	10.64	11.09	27.74	34.63	15.89

【参加状況】

参加状況 (%)	参加したことがない	わからない	たまに参加する	よく参加する
防災活動	36.89	10.82	35.37	16.92
環境美化活動	14.64	4.88	24.26	56.21
交通安全・防犯活動	43.67	16.67	26.39	13.27
地域の伝統行事	23.72	12.54	41.84	21.90
子どものイベント	39.63	15.76	26.99	17.63
公民館事業	35.05	14.20	38.07	12.69
高齢者等見守り・支え合い活動	57.23	17.66	17.35	7.76

問 12 区など自治会が取り組む次の内容について、お住まいの区など自治会において、ご存知の範囲で、取り組まれていると感じるもの、また、今後取り組みが必要だと思うものはありますか。

	取り組まれていると感じる		今後必要	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
1 区など自治会への加入促進	270	38.46	124	17.66
2 世代間交流促進	148	21.08	234	33.33
3 顔の見える関係づくり	185	26.35	229	32.62
4 誰でも意見を言える環境づくり	110	15.67	265	37.75
5 広報誌・HPなど情報発信	219	31.20	165	23.50
6 現状・課題の共有	183	26.07	211	30.06
7 活動・事業見直し	143	20.37	305	43.45
8 誰でも役員担える仕組みづくり	92	13.11	339	48.29
9 デジタル技術を活用した自治会運営	28	3.99	314	44.73
10 女性区長の登用促進	28	3.99	258	36.75
11 区内他組織連携	221	31.48	172	24.50
12 区外組織連携	55	7.83	234	33.33

問 13 区など自治会に関する情報について、次のうち興味・関心があるものをおしえてください。(3つまで選択)

	回答数	割合(%)
1 行事・活動内容	303	44.56
2 地域の現状・課題	337	49.56
3 歴史・文化など地域の魅力	158	23.24
4 会費・役員負担	251	36.91
5 事業計画・予算決算	100	14.71
6 規約(会則)	41	6.03
7 その他	11	1.62
8 とくにない	131	19.26
興味・関心あり回答者合計	549	80.74
回答者合計	680	100

【その他回答】

●行政との両輪としての役割広報 ●役員の方々の本当の思い ●高齢者の負担の問題 ●区の活動の負担軽減 ●区費の使い道 ●よくやっているといます。 ●地区の人数が少なく、役員負担が大きい ●ボランティア活動 ●脱会方法 ●店を運営しており参加出来ないため協力会員

問 14 ふだん、区など自治会に関する情報をどのような機会や方法で取得していますか。  
(あてはまるもの全て選択)

	回答数	割合(%)
1 区・自治会の広報誌(回覧板)	570	82.49
2 区・自治会のHP	14	2.03
3 地域の会議・勉強会, 交流機会	74	10.71
4 公民館の掲示板・窓口	33	4.78
5 市広報誌	367	53.11
6 市HP	37	5.35
7 SNS	12	1.74
8 市区長会だより	49	7.09
9 新聞・雑誌	114	16.50
10 TV・ラジオ	50	7.24
11 その他	12	1.74
12 とくにない	48	6.95
情報取得あり回答者合計	643	93.05
回答者合計	691	100

【その他回答】

●自治会活動時の情報交換 ●区や自治体は何をしているのかわからない ●会長からのお知らせ(清掃)  
●交友 ●家族から ●義両親からの情報 ●配偶者より ●口コミ ●家族の会話の中 ●防災ラジオ  
●スマホ ●回覧板

◆ 市民活動についてお尋ねします。

問 15 市民活動に興味・関心はありますか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 とてもある	60	8.65
2 少しはある	270	38.90
3 どちらともいえない	176	25.36
4 あまりない	141	20.32
5 全くない	47	6.77
合計	694	100

問 16 市民活動に参加したいと思いますか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 積極的に参加したい	35	5.09
2 まあまあ参加したい	236	34.30
3 あまり参加したくない	184	26.74
4 全く参加したいと思わない	82	11.92
5 わからない	151	21.95
合計	688	100

問 17 現在、市民活動に参加していますか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 よく参加している	32	4.60
2 たまに参加している	122	17.55
3 参加していないが、過去に参加したことがある	198	28.49
4 今まで参加したことはない	343	49.35
全体	695	100

問 18 問 17 で「1」、「2」、または「3」に回答した方にお尋ねします。どんな分野で活動していますか。もしくは、活動していましたか。(あてはまるもの全て選択)

	回答数	割合(%)
1 介護・健康・医療	51	14.70
2 歴史・文化	33	9.51
3 スポーツ振興	95	27.38
4 学術・芸術	29	8.36
5 地域(まち)づくり	87	25.07
6 教育	22	6.34
7 自然保護・環境保全	67	19.31
8 農業・食育	45	12.97
9 地域安全(防災・防犯)	117	33.72
10 子育て	46	13.26
11 情報化社会の発展	2	0.58
12 その他	12	3.46
回答者合計	347	

【その他回答】

●区内一斉清掃 ●会社主催ボランティア活動 ●ボランティア ●安協 ●地区ボランティア会 ●公民館活動 ●花壇の手入れ ●役員になったとき ●小中学校で行った一斉清掃など ●ゴミ当番

問 19 市民活動に参加しようとするきっかけとして、必要だと思うことは何だと思えますか。(3つまで選択)

	回答数	割合(%)
1 興味のある活動	455	67.21
2 時間的余裕	350	51.70
3 知り合い参加	113	16.69
4 相談できる場所	91	13.44
5 活動仲介	84	12.41
6 家族・会社など周囲の理解	119	17.58
7 その他	17	2.51
8 とくにない	69	10.19
参加きっかけ回答合計	608	89.81
回答者合計	677	100

【その他回答】

●公平性があること ●移動手段がない！ ●全員公平に参加させること。 ●年齢で参加できない ●有意義なこと ●個人の意識 ●本人が高齢の為 ●参加できる体力がある人 ●健康 ●公共交通機関の発展 ●どんな活動があるのかが分からない ●加齢による身体機能の低下 ●生活に金銭的ゆとりができること ●そこに住む市民からの歓迎 ●気軽に参加、欠席が行いやすいこと ●危機意識

問 20 市民活動に関する情報について、次のうち興味・関心があるものをおしえてください。(3つまで選択)

	回答数	割合(%)
1 活動	345	52.04
2 活動参加募集	210	31.67
3 活動場所	107	16.14
4 補助金	67	10.11
5 団体設立	30	4.52
6 団体運営ノウハウ	38	5.73
7 活動する人材	78	11.76
8 活動の始め方	84	12.67
9 その他	5	0.75
10 とくにない	186	28.05
興味・関心あり回答合計	477	71.95
回答者合計	663	100

【その他回答】

●ボランティア ●参加しない人へのペナルティー ●ほとんど寝ております ●活動の意義、目的

問 21 ふだん、市民活動に関する情報をどのような機会や方法で取得していますか。(あてはまるもの全て選択)

	回答数	割合(%)
1 市広報誌	572	83.75
2 市HP	66	9.66
3 市社会福祉協議会HP	21	3.07
4 市民活動サポートセンター情報誌	17	2.49
5 市社会福祉協議会ボランティアセンター情報誌	32	4.69
6 SNS	16	2.34
7 公民館掲示板・窓口	45	6.59
8 地域の会議・勉強会, 交流機会	51	7.47
9 新聞・雑誌	149	21.82
10 TV・ラジオ	52	7.61
11 その他	14	2.05
12 情報取得なし	76	11.13
情報取得回答者数	607	88.87
合計	683	100

【その他回答】

●回覧板 ●インターネットが使えない ●会社 ●若い方と接する ●自治会報 ●家族の会話の中から

◆ 市民活動サポートセンターについてお尋ねします。

問 22 あなたは、「市民活動サポートセンター」をご存じですか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 知っている (利用したことがある)	15	2.20
2 知っている (利用したことはない)	89	13.05
3 知らない	578	84.75
合計	682	100

問 23 市民活動サポートセンターが行っている事業について、それぞれあてはまる番号をお答えください。(1つ選択)

(1)「市民活動サポートセンター通信」による情報発信(活動団体の紹介、イベント情報、助成金情報など)

	回答数	割合(%)
1 知っている (見たことがある)	44	<b>6.44</b>
2 知っている (見たことはない)	53	<b>7.76</b>
3 知らない	586	<b>85.80</b>
合計	683	100

(2)ホームページによる情報発信 (活動団体の紹介、イベント情報、助成金情報など)

	回答数	割合(%)
1 知っている (見たことがある)	46	<b>6.80</b>
2 知っている (見たことはない)	56	<b>8.28</b>
3 知らない	574	<b>84.91</b>
合計	676	100

(3)SNS(フェイスブック、インスタグラム)による情報発信  
(活動団体の紹介、イベント情報、助成金情報など)

	回答数	割合(%)
1 知っている (フォローしている)	8	<b>1.19</b>
2 知っている (フォローしていない)	27	<b>4.02</b>
3 知らない	637	<b>94.79</b>
合計	672	100

(4)情報コーナーの設置(市役所本庁舎1階東口)

	回答数	割合(%)
1 知っている (利用したことがある)	25	<b>3.68</b>
2 知っている (利用したことはない)	83	<b>12.22</b>
3 知らない	571	<b>84.09</b>
合計	679	100

(5)活動のスキルアップセミナーの開催

	回答数	割合(%)
1 知っている (参加したことがある)	10	<b>1.49</b>
2 知っている (参加したことはない)	39	<b>5.79</b>
3 知らない	624	<b>92.72</b>
合計	673	100

(6)交流事業の開催(「ゆるつな」、市民活動フェスタなど)

※「ゆるつな」は「ゆるくつながる出会いの場」の略称。

	回答数	割合(%)
1 知っている (参加したことがある)	7	<b>1.04</b>
2 知っている (参加したことはない)	34	<b>5.07</b>
3 知らない	630	<b>93.89</b>
合計	671	100

(7)区など自治会活動や市民活動に関する各種相談受付

	回答数	割合(%)
1 知っている (利用したことがある)	7	<b>1.04</b>
2 知っている (利用したことはない)	65	<b>9.63</b>
3 知らない	603	<b>89.33</b>
合計	675	100

問 24 あなたが何か活動をしている、または活動を始めたいと思う場合、どんな支援が必要だと思いますか。(3つまで選択)

	回答数	割合(%)
1 様々な団体の活動などの情報が入手できる	257	<b>38.13</b>
2 補助金・助成金の情報が入手できる	167	<b>24.78</b>
3 活動の情報発信を支援してくれる	91	<b>13.50</b>
4 つなぎ役・コーディネーターがいる	167	<b>24.78</b>
5 情報交換・交流の機会・場がある	118	<b>17.51</b>
6 活動拠点・場の提供	102	<b>15.13</b>
7 相談できる窓口がある	126	<b>18.69</b>
8 スキルアップ支援講座・セミナーの開催	78	<b>11.57</b>
9 その他	6	<b>0.89</b>
10 わからない・とくにない	195	<b>28.93</b>
必要な支援回答者数	479	71.07
合計	674	100



【その他回答】

●高齢であるため動けない ●区費は税金で払うべき ●真実 ●高齢 ●昨年度より入退院をくりかえし  
 自宅療養中です。足がありません。車が自由に使えたらと思います。 ●新聞への告知

問 25 市社会福祉協議会では、ボランティア活動推進の拠点として、「ボランティアセンター」を市内6か所に設置しています。このセンターをご存じですか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 知っている (利用したことがある)	25	3.73
2 知っている (利用したことはない)	146	21.79
3 知らない	499	74.48
合計	670	100

◆ 市政に関することについてお尋ねします。

問 26 「協働」という言葉をご存じですか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 よく知っている	74	10.74
2 聞いたことはある	288	41.80
3 知らない	327	47.46
合計	689	100

問 27 「自助・共助・公助」という言葉をご存じですか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 よく知っている	114	16.50
2 聞いたことはある	345	49.93
3 知らない	232	33.57
合計	691	100

問 28 安曇野市自治基本条例をご存じですか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 よく知っている	15	2.17
2 聞いたことはある	128	18.55
3 知らない	547	79.28
合計	690	100

問 29 市政に関心がありますか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 とてもある	80	11.70
2 少しある	273	39.91
3 どちらともいえない	181	26.46
4 あまりない	113	16.52
5 ない	37	5.41
合計	684	100

問 30 これまで市政に参加した方法がありますか。(あてはまるもの全て選択)

	回答数	割合(%)
1 手紙・電話・メールで意見提言	28	4.21
2 アンケートで意見・提言	120	18.05
3 パブコメで意見・提言	7	1.05
4 市主催シンポ・フォーラム参加	40	6.02
5 市政説明会・意見交換会参加	26	3.91
6 市会議委員参加	31	4.66
7 市連携事業実施	20	3.01
8 その他	7	1.05
9 市政参加なし	465	69.92
市政参加あり回答者数	200	30.08
合計	665	100

【その他回答】

●選挙立ち合い ●商工会女性部 ●区役員 ●文化祭に出品 ●県のアンケートに回答

問 31 市では、多様化・複雑化する地域課題解決のため、市民や区など自治会、市民活動団体、企業、学校、行政などが連携・協力してまちづくりを進める「協働のまちづくり」に取り組んでいます。市が「協働のまちづくり」を推進することについて、あなたの考えに一番近いものは次のどれですか。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 積極的に推進する必要がある	155	23.17
2 ある程度推進する必要がある	298	44.54
3 あまり推進する必要はない	13	1.94
4 全く推進する必要はない	10	1.49
5 わからない・どれもない	193	28.85
合計	669	100

問 32 協働のまちづくりの推進に関する施策について、市がどの施策を優先的に取り組むべきと考えますか。(3つまで選択)

	回答数	割合(%)
1 市民等の公益的活動情報発信	239	37.34
2 市民による地域課題学習の場提供	156	24.38
3 区・地域活動団体財政支援	159	24.84
4 企業の地域貢献活動促進支援	87	13.59
5 対区・自治会理解促進支援	116	18.13
6 ヒト・モノ・コトつなぐコーディネート支援	161	25.16
7 交流の場づくり	163	25.47
8 各種相談支援	121	18.91
9 その他	20	3.13
10 優先すべき取組みはない	48	7.50
優先すべき取組みあり回答者数	592	92.5
合計	640	100

【その他回答】

●自治会に対する協力を促す広報 ●自治会などを市の下働きにしないこと ●参加する意味 ●こういうトップダウン的発想を改めること。血税を無駄にしないこと。 ●未来のビジョンが先ず必要、どんな市にしたいのかを広く話し合うこと。 ●真実 ●よくわからない ●議員が市職員を同伴し、地域住民の意見を収集 ●障がい者に対する支援 ●多様化・周囲理解づくり ●市が目指す方向性の共有 ●各地域による現状把握と課題に対する対策の立案、実行、成果の確認を市民の生の声を取り入れながら進めること  
●具体的な内容が理解できない。回答出来ない。 ●区長の市役所職員としての採用、および、区長間によるコミュニティ運営の検討 ●市民の意見を聞く

◆ 回答者ご自身のことについてお尋ねします。

問 33 主に従事している職業等をおしえてください。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 農林水産業（専業）	24	3.52
2 自営業・事業主	57	8.36
3 勤め人（常勤）	205	30.06
4 勤め人（臨雇）	135	19.79
5 専業主婦・主夫	104	15.25
6 学生	14	2.05
7 無職	133	19.50
8 その他	10	1.47
合計	682	100

【その他回答】 ●教員

問 34 世帯状況についておしえてください。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 一人暮らし	59	<b>8.63</b>
2 夫婦で二人暮らし (事実婚含む)	204	<b>29.82</b>
3 二世帯同居 (親-子)	295	<b>43.13</b>
4 三世帯同居 (親-子-孫)	106	<b>15.50</b>
5 その他	20	<b>2.92</b>
合計	684	100

【その他回答】 ●妹と2人 ●居候

問 35 安曇野市内での通算居住年数をおしえてください。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 一年以内	9	<b>1.30</b>
2 五年以内	35	<b>5.04</b>
3 十年以内	42	<b>6.05</b>
4 二十年以内	158	<b>22.77</b>
5 二十一年以上	450	<b>64.84</b>
合計	694	100

問 36 お住まいの種類をおしえてください。(1つ選択)

	回答数	割合(%)
1 持ち家 (自己/家族所有)	670	<b>96.68</b>
2 公営住宅 (県営・市営住宅など)	1	<b>0.14</b>
3 民間賃貸住宅 (戸建て)	12	<b>1.73</b>
4 民間賃貸住宅 (アパートなど)	8	<b>1.15</b>
5 社宅・公務員住宅	1	<b>0.14</b>
6 その他	1	<b>0.14</b>
合計	693	100

【その他回答】 ●居候

問 37 最後に、「協働のまちづくり」について、施策への提案やご意見がありましたらご記入ください。(自由記述)

【協働のまちづくりに関すること】

●活動内容が分かりにくい、情報が一元化されていない。 ●施策の具体的な内容・守備範囲が分からない。より積極的に事例紹介があれば、理解が深まると思う。 ●人材の活用や今までの慣例など見直すべき。より生き活きた情報発信をしてほしい。 ●5地域全体での安曇野の魅力の発信とイベントなどの企画、活動の継続が協働のまちづくりにつながるのではないかと。 ●10年前に「協働のまちづくり」の大会への参加経験があるが、内容がよくわからなかった。協働のまちづくりという題もあまりなじめない。 ●あまりに知らなかったので広報誌などを読み返したところ、「これのことか！」と分かることがたくさんあった。如何に興味を持っていなかったかに気付かされたので、これからは関心を持っていきたい。 ●情報を回覧版以外で入手できない。 ●老若男女世代に関りが持てるような行事が出来るといい。まちづくりの活性化は小さな、地道なところから取り組んでいかれたらと思う。世代間のギャップをなくしていく。 ●一般市民が行政に参加するきっかけづくり。 ●主要な組織、団体を巻き込んでほしい。地域を超えたまちづくり一丸となって欲しい。 ●若い人の意見を取り入れてほしい。 ●現状がよく分かっていない。アンケートが何につながるのか？新しいことを始めなければ同じことの繰り返しになる。 ●参加しない人だけ得をする仕組みを直すべき。 ●ボランティアや助け合いには限界がある。予算をつけることも必要。 ●資金不足、人材不足、若年者不足。 ●趣味で集まれる場所があれば地域活動のきっかけになるのではないかと。 ●対等の立場でできる仕組み。 ●協働のまちづくりも大切だが、具体的な PR をしてほしい。 ●小単位で情報提供や指導を繰り返し実施してほしい。 ●もっと情報活動を行う必要を感じる。 ●活動内容を可視化してほしい。 ●人口減少が加速し、個人の価値観の感覚の差が広がると思うが、行政から設定された活動や自治会活動はコンパクトにしていくことが望ましいと思う。行政が活動の発信をするのも大切だと思う。 ●県内他市町村や県外から移住してきた人が積極的に「協働のまちづくり」を行っているが、高齢世代には参加しにくいものが多い。活動する意欲もわきにくく、他地域の方がリーダーになっていて地元高齢者は肩身が狭く意見が言えない。言ってもすぐ反対、却下される。 ●Paternalism を排して市民の自主運営にゆだねること、不必要な部門に職員や税金の投入を増やさない工夫をすること、outsourcingなどを極力排することが重要なのではないかと。 ●どんな市にしたいの広く話し合うことが必要で、住人の意見が最も重要である。一人一人が意見を出す機会がない。 ●誰でもわかるようにやさしく説明してほしい。 ●他部署との連絡を密に。ボランティアや募金に頼りすぎない。 ●活動のマナー化が懸念される。行政は積極的に相談役、財政支援などをすることが必要。 ●個人情報の取り扱い、さまざまなハラスメントの問題と課題が多い中ではありますが、まちづくりは大切なことであり未来へのつながりでもありと考えると、ていねいに慎重に進めていく課題だと思います。 ●もう少し簡単に情報収集、発信できるようにした方がよい。 ●メールを見られない人がいること。区費など額がすごい。「あづみ」のナンバーも反対ですが、力のある人だけの意見では？。まち中草だらけで、まちづくりよりすることがあるのではないかと。高齢者だからといって勝手に道はわたる車関係なし。もっと生活を見直してほしい。 ●市政・協働と、年配の方が働いているイメージがあるので、若い方への情報発信し、参加できるようになれば、若い方の意見も上がり、より良い地域づくりにつながるのでは？と思いました。 ●市が積極的に関与すると自主性が失われるのではないかと。 ●活動団体を趣味の延長線上につくれば参加しやすいのでは。 ●限られた人で役員を回す

のは負担でしかなく、抜けた人が同じように自治会の恩恵を受けているのは不公平だ。 ●出来る人が出来る範囲で参加出来るように、集まりは少なくして欲しい。 ●ボランティア活動などを活用して、団体の高齢世代が活躍できる取組みがあると良い。 ●人の集まる場所(イオン等)での情報発信、ごみ集積所など目に入って来るような活動。 ●市民交流のためのお金の使い方の見直し、自治会の在り方の見直し。 ●地球環境問題への取組みや、市民全体が取り組める市民活動の提示。 ●難しさや面倒臭さの少ない、困っている人を助けるようなまちづくりに参加したい。 ●積極的なまちづくりをするべき。 ●現状の生活では、市民活動までは参加できない。 ●市の関連誌に情報は出ているが、見ない人が多いのでは？ 講演後にワークショップを開いたらいいと思う。もっと情報を宣伝してほしい。 ●市や団体などによる地方分担の組織は自由な方が良い。 ●まちづくりには常に市民全体が前向きに考え、協力することが大切と思う。 ●フードバンク、子ども食堂など支援できることがあるのではないかな。 ●「協働のまちづくり」という存在をもっと身近に感じる活動を発信してほしい。 ●強制される(市民であればあたりまえなど)ものであれば、それは協働ではないと思います。特に村社会となるものであれば、排除すべきだと思います。以下の問いが必須であるのはおかしくないですか。(取り組んでいると感じられる活動はありません) 問12-1 次のうち、お住まいの区など自治会で取り組まれていると感じるものをおしえてください。 ●市政に積極的に関わらず偉そうなことは言えませんが、「協働」って聞こえは良いですが「区任せ」にも聞こえます。どういう市を目指すのか、市長が変わってもあまり見えてこないです。旧5町村がバラバラな感じですし、県内で先陣を切って何かやったというニュースもなく、いつも後手後手の印象です。もっと市が明確な目指すべき方向を示し、それに賛同する団体や区には積極的に補助しますよ、というような姿勢、発信を期待します。 ●地域に優秀な人材がたくさんいても、共働き等で時間的余裕の無い人が多く、活動に参加出来ないことが多い。 ●安曇野市・安曇野地域の活性化のために、もっともっと積極的に政策やイベントなどを実施していったら良いと思います。安曇野を特徴づける何かに集中的に焦点を絞って PR をしたらいいと考えます。 ●市民活動など、時間に余裕がある人は良いが、共働きが当たり前の子育て世代は余裕がない。むしろ、PTA役員や地区役員の負担を軽減してほしい。学校や地区が市と連携して欲しい。親が負担になる役員制度はおかしい。PTA役員、地区役員の負担軽減をお願いします。 ●新卒で今年から林業現場作業員として働きはじめました。主に地域の森林関係の活動にいずれは参加してみたいと思っています。安曇野の自然環境やそれに関わる農林水産業の現状、課題、活動について情報発信を期待しています。 ●よくわからないが、それが恰も良い事の様に誘導するのはやめてもらいたい。自治体側に都合が良いだけで市民は負担が増えてかえって迷惑だ。コロナで進化しつつある世の中の流れを妨げる行為だと思う。そんな事よりまずは必要のない行事、風習を見直し廃止するべきである。例えば世の中の人々が家にいて農業中心に生計をたてていたころの文化など現代には受け入れ難い事沢山あり、余計な事が積み重なっている。新しい事を始めるならそれからだと思う。 ●誰のために何をするのか明確に示すべき。情報発信が必要。(SNS、Web、等)簡単に検索できることが必要。探すのに手間がかかるようではだめ。活動をわかりやすく又は絞り込む。多すぎて何をやっているかわからないことがある。活動の”特にゴール”を明確に示す。(日程、予算は勿論であるが。) 活動の成果を具体的に提示する。活動だけに終わり成果の発表があいまいである。活動の成果に対する自己評価を採点する。そして反省が必要。-活動の再度取り組みの議論が必要。 ●過去には、区の運営に携わるなど活動してきましたが。現在は卒業しました。「協働のまちづくり」も大切ですが、現在は、「生きて、生活できるまち」であるかどうか問われているような気がします。 ●現状把握をしつ

かりとして課題や目的をはっきりさせる事。それを、市民に周知徹底することがまだまだ必要かと思えます。私も勉強不足で申し訳ありませんが、知らないことばかりでした。 ●子育て世代や若年層が暮らしやすい市にならなければ安曇野市は衰退の一途をたどると思うので、そのための協働が不可欠だと思います。 ●知らない言葉ばかりで申し訳ございません。興味もないのが本当に申し訳なく思います。一斉清掃は欠かさず参加させてもらっています。50年以上住んでいますが、本当に住みよい街だと毎日感じています。 ●良い町にしたいという希望はあるが、年齢的に体力、気力、生活時間などを考えると少々お手伝いしたい、というのが現状と思う。 ●気軽に立ち寄れる居場所が欲しい。 ●視力障害のため活動に参加しにくい。

#### 【市政全般に関すること】

●子供や若い世代の支援に力を入れていて良いと思うが、高齢者を支援する場ももっと設けてほしい。 ●子育て世代の支援をもっと充実させてほしい。 ●交通の便をよくしてほしい。 ●安曇野市への合併以降、とても住みやすい街になっていると思う。自然を大切にしたい街づくりを心掛けてほしい。 ●車のナンバープレートを安曇野ナンバーに強制的にするのはやめてほしい。 ●お年寄りに優しいまちづくり、認知症になった家族のサポートの場。 ●市民プールを残してほしい。 ●小学校のお弁当の日が困る。 ●冬の工事は迷惑、無駄な建築物より保障にお金を使え、高い市民税分の保障をつけろ。住んでも何もいいことがない。若者に寄り添ってくれ。 ●わさび田を増やしてそばの薬味と刺身のまちにする。クヌギの木を増やしてクワガタを増やし、子供たちを増やす。ジョジョの新しい舞台にする。信州サーモン、果物、牛肉を有名にする。ハイテク都市にする。 ●少子化への不安。 ●市職員には積極性をもって仕事に従事する姿勢に期待したい。 ●企業を誘致することが大事なのではないか。そうしないと人口が減少してしまう。 ●空き家の再利用計画及び荒地の利用の計画を立て未来への希望を願います。 ●若い方の移住を呼び込める街をお願いします。 ●さらなる魅力の発信、子育て世帯向けの支援・快適な環境づくり。 ●専門知識を持った行政の方の指導、地元への柔軟な対応、水害への対策。 ●高齢者を大切にする市政を望みます。 ●安曇野らしさがほしいな！ ●空き家対策 ●歴史、文化、スポーツに力を入れるべき。 ●子供のインフルエンザの注射の費用負担をもっとしてほしい。生まれたての新生児の家におむつを届けたりしてほしい。子供を育てやすい安曇野市になることを期待します。 ●市とパソコンで SNS 等を使って色々と話がしたいです。パソコンは市から無料で貸し出す形がいいです。 ●子どもたちの成長を見守れる街作りをしてほしい。通学路が狭く危ない箇所があるので改善して欲しい。 ●自然保護・整備。バス・ゴミ置き場等の高齢化社会に向けた施策。消火栓設置。 ●少子高齢化社会での理想と現実の差を認識してもらいたい。 ●民生委員の選出方法を考えてほしい。 ●障がい者差別のない社会保障 ●移設による空店舗増加等により自然が減った。自然豊かな安曇野を後世に残してほしい。 ●市道の交通量が多く、安全対策の強化を希望する。 ●コロナに関連する広報を増やすべき。 ●介護老人施設を作してほしい。 ●子育て支援について不満。安曇野に住まなければよかったと感じる。 ●駅前の空き地の活用法が見えてこない。 ●もっと温泉資源や農業資源を有効活用してほしい。 ●免許証返納後の高齢者のために無料タクシー券などがあるといい。 ●土地に馴染むのが難しい。安曇野をもっと知る機会があると良い。 ●コロナ対策 ●安曇野市に越えてきて一年程ですが協働のまちづくりってどのような活動をしているのか知らない。まちづくりって例えばどんなことなのか知りたいです。子育て世代の家庭支援をもっと進めてほしいです。今現在も支援があり助かって

いますが、実際妊婦になり足りないと感じる面もあります(金銭面の部分が大きいですが...)少子高齢化が進んでいる理由がよく分かります。〇〇地区に住んでいます、景観があまり良くないなあと感じる所がたくさんあります。気軽に乗れるバスがないことに驚きました。お腹の大きな妊婦や高齢者など車の運転が出来ない方は生活が大変だろうなと思います。 ●バスを通してほしい。 ●市民の流出を防ぎ、流入を促進する施策。目に見える子育て支援、高齢者支援の充実。防犯意識の高い、安全な街づくり。テレワークに対応できる通信インフラの整備。魅力のある大学または専門大学校の誘致など。 ●協働まちづくりとは少しかけはなれてはいるが、生活支援として、蓄電池、ソーラー、外壁塗装など補助は必須！ 松本などでは行われている。安曇野市は比較しても、自然しか謳っていない。住むなら松本とってしまう。 ●他世代が関わられる、音楽や文化、スポーツなどの幅広い活動を行って欲しい。 ●汚れてよどんでいるか川があります。対策してほしいです。 ●後継者がいない農業の実態、明科地域の過疎対策、一人暮らしの住人の将来(土地・建物など) ●これからの農業の継続、特に水田の問題。

#### 【自治会に関すること】

●若い世代の転入者の自治会加入への理解度を高める取り組みをしてほしい。 ●アンケート調査ではなく市の関係者が直接各自治会に来訪して要望を聞いて対処してもらいたい。 ●自治会には住民全員が加入すべきだと思う。地域に住むには区に加入するのが前提の条例などできないものか。 ●色々なことができれば素晴らしいが、それがノルマになれば役員の受け手がいなくなる。隣組という呼称もやめてほしい。 ●一昨年から一人暮らしの後期高齢者。常会長を押し付けられて仕方なくこなしているが、周囲の目を気にしながらの活動は辛いものがあるので今年限りで退会するつもりである。 ●市としての方向性をしっかり明示してほしい。 ●「協働のまちづくり」の内容が全く分からない。 ●自治活動において活動の要不要の吟味、政教分離、公民館の分館活動は不要。 ●区費をもっと安くしてほしい。 ●持ち家になったことで、やっと地域のことに参加できて嬉しい。 ●ゴミ置き場の設置は市が、清掃などは区や近隣住民が取り組む体制にしたい。 ●自治会費が高い。 ●役員の引き継ぎの問題で困っている。 ●区長、公民館長は負担が多く、選挙が大変である。情報機器の取り扱いができないため、情報収集がめんどくさい。 ●家庭の環境の変化に合わせて自治会の在り方も変化すべきと思う。働きながら簡単にできる自治会づくりが目標。 ●コロナで地区の行事等が行われなことが多かったが、区費は例年と同じ額集金されている。次年度の区費の減額や返金があればありがたい。 ●区離れする家庭が多い理由を考えるべき。区の役割は行政のお手伝い的なところもあるが実際は違うだろう。隣近所とのコミュニケーションをなくしてはならない。 ●市民、組織、団体、行政→協力→協働→区を脱会する世帯が増している、協力金払えばいい考え。 ●区役員の仕事の軽減。 ●区費は納めている。 ●役員の役割を全てこなさなければならない重圧が有り苦しい。 ●地区に入ることのメリットが無く、負担でしかないとめんどくさかしてほしい。 ●私も勤めているので、自治会は親に任せっきりです。すみません。 ●記述にあっているかわかりませんが、県外から移り住みました。この地域では保守的でとても住みにくいところだと感じました。もともからいる人も県外から越してきた人も住みやすい地域にして欲しいです。 ●現在、入っている区は他区に比べて少人数のため役回りが早く、負担が多い。このため役など引き受けて貰える人が少なく協働には程遠いので、区に縛られない活動を推進して頂きたい。 ●人の流動が、昔より活発になっているので、従来の運営方法はかなり無理がある。時代と合わせた運営を、区ができるように、市として、意見を集約して方針を示したほうが良いと思う。形



式だけの付き合いでは、誰も幸せになれないし、若い人達の負担が大きすぎる。きれいごと、無理のない地域活動の維持を考えていく必要があるのではないのでしょうか？ ●地域の役員である程度の順番は有るが、区役員の順番が来ると逃げられたり、常会を抜ける等の脅迫じみた事を言われたり、自分がならざるを得なくなった。自分の意も言えず必ず役員になってしまうのは問題と思う。その役は〇〇組合長。この地域には数年しか居らず、〇〇組合総代にもなった事も無く、地元出身でも無いのでかなり苦労している。ある程度地域に馴染んでいれば良いが、自分の仕事も忙しいのに、近所の年寄りから〇〇等の電話が来ると、仕事も行いながらだと正直腹が立つ時もあります。もう少し行政が介入して、区の役員等のシステム作りや補助をして貰えると助かります。 ●地区自治会の活動については、正直嫌々参加しているものが多い。コロナ禍でかなり減ったが、実施する意味、必要性を感じない行事や集会が多すぎる。土日休みの仕事の人ばかりではないのに、たいてい土日に開催されている。また、高齢者が取り仕切っていることが多く、ラインなどの連絡方法を使えば、いちいち集まり各戸を回ることもないことに労力を割いている。無駄が多い。地域の伝統文化を継承するための活動などを効率よく最低限行えば充分だと思う。 ●自治会、公民館活動についてその位置付けを整理、再定義すべきと思う。例えば自治会では、1.防災 2.生活インフラ(ゴミ出し) 3.ボラティアの3つの側面で再定義する。このボラティア活動と市の協働を連動させる。

#### 【その他】

●近場に働く場所がない。昼間はともかくとしても夜は時々寂しい。行政に頼ることなく過ごしたい。 ●自宅の立地上、落ち葉やゴミなどが玄関先に集まってくるのですが、特に秋には落ち葉などに悩まされている。車社会となって子供が事故に合わないか心配。相手のことを思いやれる人になりたい。 ●コーチの導入。 ●退職したら、安曇野の自然保護活動を行いたい。 ●頑張ってください。 ●自分はまちづくりにはほとんど縁がない。 ●一度すべてを0に。 ●若い頃はヘルパーとしてデイサービス勤務もしましたが、高齢者にはとまどう疑問が・・・ ご苦労様です。 ●市のアンケート 2 度目です。ランダム抽出されているか疑問です。 ●アンケート調査後の結果報告を市民にどのように発表しているのか？